

トピックス

★経済産業省等が公募した地方版IoT推進ラボに「熊本県IoT推進ラボ」が選定され、選定認証式に奥蘭商工労働部長が出席しました。

経済産業省及びIoT推進ラボ（注1）が公募した「地方版IoT推進ラボ」（注2）に申請を行い、本県が提案した「熊本県IoT推進ラボ」（注3）が選定され、7月31日（日）に東京都内で開催された選定証授与式に奥蘭商工労働部長が出席し、星野経済産業大臣政務官から選定証を授与されました。

【地方版IoT推進ラボ選定証授与式で熊本県のPRをする
奥蘭商工観光労働部長と営業部長のくまモン】



- （注1）IoT、ビッグデータ人工知能時代に対応し、企業・業種の枠を超えて産官学で利活用を活用するため、平成27年10月に民主導の組織として設立。個別のIoTプロジェクトを発掘・選定し、企業連携・資金・規制の面から支援をするとともに、大規模社会実装に向けた規制改革・制度形成等の環境整備を行っている。
- （注2）経済産業省及びIoT推進ラボが、地域におけるIoTプロジェクト創出のための取組みを「地方版IoT推進ラボ」として選定し、地方での取組みを通じたIoTビジネスの創出を支援するもの。
- （注3）県内の外国人労働者や留学生等100人を情報ネットワーク化し、母国の生活習慣や産業界におけるニーズについて情報収集し、異文化融合・共働によって、県内企業における新たなビジネスの創出や販路拡大の支援を行うことにより、震災からの創造的復興を目指すもの。

お問い合わせ先

(局名) 新産業振興局 (課名) 産業支援課

(担当) 木山

(TEL) 096-333-2321

(E-mail) yohida-m@pref.kumamoto.lga.jp

[▲目次へもどる](#)

★事業継続企画（BCP）策定支援セミナーを開催しました。

事業継続企画（BCP：Business Continuity Plan）とは、災害や事故等の発生に伴って通常の事業活動が中断した場合に、①事業活動上、最も重要な機能を、②可能な限り短い期間（時間）で再開できるように事前に計画・準備し、継続的メンテナンスを行うプロセスです。

熊本地震の教訓から、大地震はどこでも起こり得るものであり、日頃の備えが被害や復旧に大きな影響を与えることを再認識した今、より実効性のあるBCP（事業継続計画）が必要です。

そのような中、平成28年8月29日に東京海上日動リスクコンサルティング(株)、天草池田電気(株)より講師を招き、実効性のあるBCP策定方法を講演いただきました。会場には120人もの経営者が集まり、皆さん熱心に聞かれていました。



事業継続企画（BCP）策定支援セミナーの様子

お問い合わせ先

(部名) 商工観光労働部 (課名) 商工政策課

(担当) 清田

(TEL) 096-333-2313

(E-mail) shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

■■■お知らせ・募集■■■

●仕事と子育て両立応援セミナーの開催

仕事と子育ての両立を希望し、再就職に向けて頑張っているお母さんたちを応援するため、仕事と子育ての両立に役立つ情報等を提供し、就職促進を図ります。

- 1 日時 平成28年10月25日（火） 10時から15時まで
- 2 場所 くまもと県民交流館パレア9階 会議室1
- 3 対象
 - ・18歳以下のお子さんを養育中の女性
 - ・仕事と子育ての両立に役立つ情報等を知りたい方
（転職希望の在職者も参加可能）
- 4 内容
 - ①再就職体験発表（10時～12時）
子育て中のお母さんによる再就職活動や就業後の両立体験発表
 - ②求職活動の方法や仕事と子育て両立情報の提供（13時～15時）
就職準備、仕事と子育て両立のポイント
- 5 その他
 - ・参加費は無料
 - ・託児あり（1歳半から就学前まで 要予約：無料）

お問い合わせ先 (局名) 商工労働局 (課名) 労働雇用創生課 しごと相談・支援センター (担当) 堀田、三角 (TEL) 096-351-0500 (E-mail) horita-s-d@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●平成28年度 自動車の新しい技術が学べる体験講習会を初開催！

本校の自動車車体整備科では、8月24日（水曜日）に「平成28年度自動車の新しい技術が学べる体験講習会」を開催しました。

県内の高等学校から9名の参加があり、自動車車体整備科の訓練生（1年15名、2年15名）が講師となって新技術の構造などについて説明を行いました。

この講習会は、高校生を対象に最新車両（電気自動車及びハイブリッド車）の構造や技術を知ってもらい自動車に興味を持ってもらうことを目的に初めて開催したものです。

参加した高校生や保護者は、初めて見る自動車の下回りなど訓練生の丁寧な説明に興味深く聴いていました。

その後、校内で燃料電池自動車（ホンダクラリティ）と電気自動車（ニッサンリーフ）の体験試乗会を実施しました。燃料電池自動車（クラリティ）は熊本県が自動車メーカーのホンダからリースしているもので、燃料に水素を使用し酸素と化学反応をさせ電気を作り走るとい自動車です。この車の水素の給油所は県庁に設置してあります。

体験試乗会では、「走行がとても静かで快適でした」「熊本県に1台しかない車に乗れてよかった」「加速がすごくよく、馬力があるのに地球にやさしい」など、驚きの感想ばかりでした。

また、「専門校生の説明が分かりやすく、面白く教えてくれたので、入校したくなりました」などと自動車に興味を持ってもらう良い機会となりました。

写真は体験講習会の様子です。



（講習会開会）



（リーフの下回り説明）



（フィットの下回り説明）



（フィットの下回り説明）



（クラリティ試乗）



（レーダーブレーキ車試乗）



(リーフ試乗)



(クラリティ試乗走行)



(クラリティ展示)

お問い合わせ先

(局名) 高等技術専門校 (課名) 指導課

(担当) 村田 一郎

(TEL) 096-378-0121

(E-mail) murata-i@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●くまモン復興シンボルマークをご活用ください

熊本県では、平成28年6月15日に、復興に向けたシンボルマークとして「くまモン復興シンボルマーク」を作成しました。復興の「旗振り役」を務めるくまモンが、「心をひとつに頑張ろう！」と県民に呼びかける姿をイメージしています。ご利用を考えている企業様がいらっしゃいましたら、許諾申請手続きが必要になりますので、下記URL先の「利用の手引」をご確認ください。手続きについて、ご不明な点等ありましたら、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

※ くまモンオフィシャルサイト <http://kumamon-official.jp/application>
(下部にスクロールすると、「利用の手引」を見ることができます。)



お問い合わせ先

【利用許諾申請について】

(住所) 熊本市中央区神水1-6-3 出口ビル1F

(名称) 日本トータルテレマーケティング株式会社
くまモン利用許諾事務局

(TEL) 096-300-5284

(受付時間) 平日9:00~15:00

【その他のお問い合わせについて】

(局名) 観光経済交流局 (課名) くまもとブランド推進課

(担当) 井龍

(TEL) 096-333-2133

(E-mail) kumabura@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

♪♪編集後記♪♪

9月上旬、最近SNSでも話題の「上色見熊野座神社」を訪れてみた。湧水トンネルから車で進むこと約10分。普段なら通り過ぎてしまいそうな場所にある、隠れ名所だ。ここはアニメ「蛍火の杜」に使われており、商売繁盛や縁結びの御利益があるという。

鳥居を潜ると、参道を囲むようにいくつもの灯籠が立ち並び、心神が研ぎ澄まされるような感覚に。階段を上ること15分、ようやく本殿にたどり着いた。

しかしパワースポットはまだまだ先にあるとうことで、それからさらに急な坂を上って行く。「もう少し動きやすい服装で行けばよかった・・・。」思った以上に険しい道のりだ。簡単にパワースポットにたどり着かないのもまたいいものだ。

やっとのおもいでパワースポットに到着！！その先に見えた光景はなんと・・・！！

(了)

《「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！》

「○○○のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□□のようにすると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対する意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部

住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1

TEL 096-333-2313

E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)
